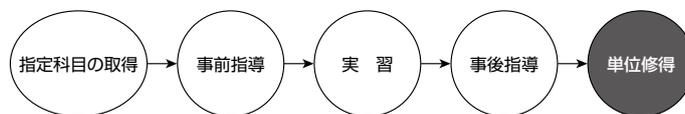


実習について

教育実習、養護実習、保育実習、社会福祉援助技術現場実習、精神保健福祉援助実習、介護実習、看護実習、博物館実習、介護体験実習等の概要についてまとめたものです。各実習の詳細、申込み手続きについては、各実習ごとの「手引き」によりますが、まず自分の該当する実習のアウトラインをつかんでください。

「実習」の流れ



No.	実習の種類	該当する免許・資格	実習期間
1.	幼児教育実習	幼稚園教諭一種・二種	4週間
2.	初等教育実習	小学校教諭一種・二種	4週間
3.	中学校教育実習	中学校教諭一種・二種	4週間
4.	高等学校教育実習	高等学校教諭一種	2週間
5.	養護実習	養護教諭一種	4週間
6.	保育実習	保育士資格	次頁を参照
7.	社会福祉援助技術現場実習	社会福祉士受験資格、高等学校教諭一種(福祉)	24日間
8.	精神保健福祉援助実習	精神保健福祉士受験資格	24日間
9.	介護実習	高等学校教諭一種(福祉)	10日間
10.	看護実習	養護教諭一種	6日間
11.	博物館学実習Ⅰ	博物館学芸員	※
12.	博物館学実習Ⅱ	博物館学芸員	2週間を原則
13.	介護体験実習	小・中免取得者	7日間

※「博物館学実習Ⅰ」は事前指導と事後指導において実施します。

保育実習（保育士資格）

保育士資格を取得しようとする方は、児童福祉法に規定するところに従い、保育実習の単位の修得が必要です。保育実習とは、机上の知識を現場経験に結びつける大切な場です。

現場に働く人間関係のなかで体験的に実習することによって、これまで学んだ「知識」や「技能」を基礎として総合的に関連づける力と保育実践に応用する力を養います。

また、児童をとりまく保育の現実の理解を通して、保育の理論と実践の関係について学習するものです。

さらに、実践的能力、必要な知識・技術など、現実の問題としてとらえながら保育者となるための、これらの課題を発見し、自らをより良くするために自分自身を厳しく見つめていくことに、保育実習としての意義があります。

I 保育実習基礎資格について

保育実習を実施するためには、次の条件を満たしていることが必要です。

保育実習開始までに、3年次までに開講される保育士育成に係るスクーリング科目（含、通信科目との併用科目）を受講し、修得済みであることが必要です。

詳細は、6頁からの実習生基礎資格チェックリスト（入学年度別）で確認してください。

注意

- ① 保育実習基礎資格における所要単位は修得済みの単位であることが必要です
したがってスクーリングを受講済み、科目終了試験を受験済みであっても、結果が未判定の場合は上記単位に含めることはできません
- ② 保育実習実施年度の校納金および当該資格に係る課程履修費を納入していること
- ③ 保育士職について意志の強固な方
- ④ 実習施設の正常な相談援助活動を妨げるおそれのない方
- ⑤ 伝染病疾患のない方
- ⑥ 妊娠中でない方（健康管理上）
- ⑦ 大学が実習を履修させる、または実習を継続させるに不相当と判断した方については、実習できない場合があります

※保育実習を受けようとする方は、本学で実施する保育実習事前指導を受講しなければ実習できません。

※音楽実技については音楽実技Ⅰが終了していることが望ましいです。

II 実習時期・学年・期間

(1) 保育実習の時期・学年

上記保育実習基礎資格を充足しているとともに、本科生は4年次実施を原則とします。

(2) 必要単位数

平成23年度以前入学者

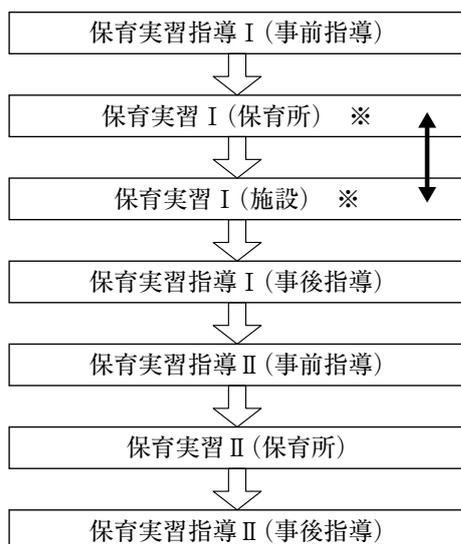
科目名	単位数	保育所	施設
保育実習 I	1	事前指導（2日）・事後指導（1日）	
保育実習 II（保育所）	2	実質10日間以上（90時間以上）	—
保育実習 III（施設）	2	—	実質10日間以上（90時間以上）
保育実習 IV（保育所）	2	実質10日間以上（90時間以上）	—

※平成13年度1年次生は選択必須、それ以外は必須（平成15年度3年次編入生のみ、IVは実施しません）。

平成23年度以降入学者

科目名	単位数	保育所	施設
保育実習指導 I	2	事前指導（2日）・事後指導（1日）	
保育実習指導 II	1	事前指導（1日）・事後指導（1日）	—
保育実習 I（保育所）	2	実質10日間以上（90時間以上）	—
保育実習 I（施設）	2	—	実質10日間以上（90時間以上）
保育実習 II（保育所）	2	実質10日間以上（90時間以上）	—

(3) 履修順序について（平成23年度以降入学者）



※保育実習 I（保育所）と保育実習 I（施設）については、どちらから実施してもかまいません。

(4) 実習園

いずれも厚生労働省の認可を受けている保育所、施設に限る。

①保育所実習

公立、私立の保育所（東京都認証保育所は不可）

②施設実習

乳児院、母子生活支援施設、児童養護施設、知的障害児施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設、重症心身障害児施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設、知的障害者更生施設（入所）、知的障害者授産施設（入所）、児童相談所一時保護施設 ※通所の施設は不可

Ⅲ 保育実習の申込みについて

(1) 実習園の確保について

- ・実習施設は学生自身が確保してください。
- ・施設には実習生を受け入れる義務は一切ありません。この点を十分自覚し、自ら足を運び依頼・お願いをしてください。
- ・実習時間は施設の勤務体制に準ずることを説明し、自己の要望を述べることは慎んでください。また実習時間を十分に説明し、不足が生じないよう依頼してください。
- ・実習施設は、公立、社会福祉法人等の**認可施設**に限り実習することができます。**無認可施設での実習は認めません。**
- ・勤務先が実習施設に該当している場合、勤務先での実習については認めますが、必ず休暇をとり勤務を離れ実習生として実習に専念してください。
- ・次の実習の開始までには、2週間～1ヵ月程度の期間をあけてください。

(2) 実習の手続き

① 保育実習の申込

実習園の内諾が得られましたら、本冊子巻末の『保育園（所）実習「実習申込書」』（保育園実習の場合）、『施設実習「実習申込書」』（施設実習の場合）に必要な事項を漏れなく記入して、実習開始日の2ヵ月前までに、本学実習係宛に提出してください。（2ヵ月を切って提出された場合は、受け付けません。）これに基づき、実習施設宛に本学より直接正式に依頼状を送付します。

② 実習施設におけるオリエンテーション

実施施設の指示する事前打合せを十分に行います。実習開始1ヶ月前をめやすとしてください。

※履修状況が円滑でない場合は、実習申込を却下する場合がありますので注意してください。

③ 健康診断、保菌（細菌）検査について

実習開始2～3週間前に各自で実施し、「健康診断書」「保菌（細菌）検査証明書」「感染症およびワクチン接種、抗体検査実施報告書」巻末様式（特に、麻疹・風疹）を施設・大学に提出してください。（大学の分はコピー）

内容は一般的には「健康診断書」は身長・体重・聴力・視力・胸部X線・尿検査・その他の所見などで、「細菌検査」はサルモネラ菌、チフス菌、赤痢菌、O-157などです。

それぞれの内容は実習先より指定される場合もありますので事前に確認してください。

Ⅳ 実習録の提出と返送

(1) 実習録の提出

実習終了後、施設（実習担当者）に「実習録」を提出します。「実習録」は後日、実習生が実習施設へ取りにうかがい確認後すみやかに大学へ提出してください。

(2) 実習録の返送

施設からの「保育実習評価表」と「実習録」をもとに採点し、事後指導時に返却するか、または後日郵送にて返送します。

なお、原則3月卒業生は前年11月30日までに、9月卒業生は同年の6月30日までに保育実習が完了していることが必要です。

幼稚園・保育園（所）・施設実習自己開拓要領

実習における自己開拓について

通信教育部では、すべての実習は自己開拓によるものとなります。原則的に大学からの斡旋は行っていません。

実習事前指導（スクーリング時に開講する）を受講し、以下にある内容に従い各自で実習先を確保してください。特に施設実習では施設数が少ない事もあり、特に計画的に準備を進める必要があります。幼稚園・保育所・施設ともに実習生を受け入れる義務はありません。この点を十分自覚し、自ら足を運び依頼・お願いをしてください。

自己開拓要領

① 実習園の条件

- ・幼稚園は公認されていること。
 - ・保育園（所）は厚生労働省の認可を受けていること。
 - ・施設は児童福祉法に定められていて、大学で指定されている種類の施設を探します（通所の施設は不可）。
- ※いずれも、公立・私立は問いません。

② 開拓方法

私立の場合は自分の卒園先など現住所もしくは実家の近くの園に直接お願いしてください。また、基本的に交通機関を利用して1時間以内で通える場所が望ましいです。ただし、施設実習で宿泊実習の場合はこの限りではありません。

公立幼稚園の場合は各市区町村の教育委員会に依頼してください。公立保育園（所）の場合は地元の市区町村役場の福祉課（地域によって呼び名が異なります。あるいは福祉事務所）に連絡して紹介していただきます。

施設の場合は公立、私立とも直接施設に問い合わせてください。

③ 手続き

開拓の際、必ず園を訪問し、内諾をいただいでください。その際、事前に電話で相手の都合を聞き、訪問日を決めてください。内諾をいただいたら速やかに所定の「実習申込書」に必要事項を記入して、実習期間の2ヵ月前までに事務局に提出してください。

実習園（施設）探しの参考

<http://www.zenshihoren.or.jp>

全国私立保育園連盟のホームページです。全国保育所のデータも検索可能です。

<http://www.wam.go.jp>

施設の総合的な情報ネットワークシステム「WAM NET」（ワムネット）です。

<http://www.ogyaa.or.jp>

全国心身障害児施設一覧が検索できます。ただし、データは古いので注意してください。

<http://www.nyujiin.gr.jp>

施設の中でも乳児院の検索でしたら、全国114箇所の乳児院のリストです。

<http://gyakutai.yogo-shisetsu.info>

施設の中でも児童養護施設の検索でしたら、全国児童養護施設一覧です。

幼稚園教育実習・保育実習の実習録購入について

ジャンティ三越で購入することができます。郵送で購入を希望する場合は巻末様式送金票に必要事項を記入の上、現金書留、または郵便為替（無記入）でおつりのないように送付してください。なお、送料は切手をお願いいたします。

※実習事前指導時には実習録が必要です。あらかじめ購入しておいてください。

■保育士資格①			H13年度1年次, H14年度2年次編入		H15年度3年次編入学						
授業科目名		単位	要件	チェック欄	要件	チェック欄					
専門科目 (スクーリング科目)	社会福祉援助技術各論Ⅰ	2(1)	すべて修得済 (26単位)		チェック欄に 斜線をひかれ た科目を除き 全て修得済 (19単位)						
	小児保健実習	1									
	小児栄養Ⅱ	1									
	保育内容指導法Ⅰ	1									
	保育内容指導法Ⅱ	1									
	保育内容指導法Ⅲ	1									
	保育内容指導法Ⅳ	1									
	保育内容指導法Ⅴ	1									
	保育内容指導法Ⅵ	1									
	保育内容指導法Ⅶ	1									
	保育内容指導法Ⅷ	1									
	保育内容指導法Ⅸ	1									
	保育内容指導法Ⅹ	1									
	保育内容指導法Ⅺ	1									
	保育内容指導法Ⅻ	1									
	音楽理論Ⅰ	2									
	図画工作Ⅰ	2									
	図画工作Ⅱ	2									
	専門体育Ⅰ	2									
専門体育Ⅱ	2										
専門科目 (通信科目)	教育基礎論	2	すべて修得済 (12単位)		同左						
	社会福祉学Ⅰ	2									
	児童福祉学Ⅰ	2									
	保育原理Ⅰ	2									
	養護原理	2									
	乳児保育	2									
全学共通科目	言語と文化Ⅰ	2	10単位以上 ※聖徳教育を 含む								
	言語と文化Ⅱ	2									
	日本国憲法	2									
	自然と数理Ⅰ	2									
	女性と子どもⅠ	2									
	女性と子どもⅡ	2									
	生活の科学Ⅰ	2									
	生活の科学Ⅱ	2									
	英語	2									
	体育	2									
	情報活用	2									
	聖徳教育	2									
	基礎科目群	児童学の保健学的基礎Ⅰ					2	10単位以上			
		児童学の保健学的基礎Ⅱ					2				
児童学の心理学的基礎Ⅰ		2									
児童学の心理学的基礎Ⅱ		2									
児童学の社会学的基礎Ⅰ		2									
児童学の社会学的基礎Ⅱ		2									
児童学の教育学的基礎Ⅰ		2									
児童学の教育学的基礎Ⅱ		2									
児童学の福祉学的基礎Ⅰ		2									
児童学の福祉学的基礎Ⅱ		2									
卒業研究		4									
合計		79	58単位以上		31単位以上						

- ・単位数の2(1)は、通信1単位、スクーリング1単位の併用科目です。
- ・「音楽実技Ⅰ」が終了していることが望ましいです。
- ・入学年度により、実習派遣要件が異なりますので注意してください。

■保育士資格②			H14年度以降の1年次、H15年度以降の2年次編入	H16年度以降の3年次編入学							
授業科目名		単位	要件	チェック欄	要件	チェック欄					
専門科目 (スクーリング科目)	社会福祉援助技術各論Ⅰ	2(1)	すべて修得済 (28単位)		チェック欄に 斜線をひかれ た科目を除き 全て修得済 (21単位)						
	小児保健実習	1									
	保育内容指導法Ⅰ	1									
	保育内容指導法Ⅱ	1									
	保育内容指導法Ⅲ	1									
	保育内容指導法Ⅳ	1									
	保育内容指導法Ⅴ	1									
	保育内容指導法Ⅵ	1									
	保育内容指導法Ⅶ	1									
	保育内容指導法Ⅷ	1									
	保育内容指導法Ⅸ	1									
	保育内容指導法Ⅹ	1									
	保育内容指導法Ⅺ	1									
	保育内容指導法Ⅻ	1									
	音楽理論Ⅰ	2									
	図画工作Ⅰ	2									
	図画工作Ⅱ	2									
	専門体育Ⅰ	2									
	専門体育Ⅱ	2									
	小児栄養Ⅰ～1	1									
小児栄養Ⅰ～2	1										
障害児保育	1										
専門科目 (通信科目)	教育基礎論	2	すべて修得済 (12単位)		同左						
	社会福祉学Ⅰ	2									
	児童福祉学Ⅰ	2									
	保育原理Ⅰ	2									
	養護原理	2									
	乳児保育	2									
全学共通科目	言語と文化Ⅰ	2	10単位以上 ※聖徳教育を 含む								
	言語と文化Ⅱ	2									
	日本国憲法	2									
	自然と数理Ⅰ	2									
	女性と子どもⅠ	2									
	女性と子どもⅡ	2									
	生活の科学Ⅰ	2									
	生活の科学Ⅱ	2									
	英語	2									
	体育	2									
	情報活用	2									
	聖徳教育	2									
	基礎科目群	児童学の保健学的基礎Ⅰ					2	10単位以上			
		児童学の保健学的基礎Ⅱ					2				
児童学の心理学的基礎Ⅰ		2									
児童学の心理学的基礎Ⅱ		2									
児童学の社会学的基礎Ⅰ		2									
児童学の社会学的基礎Ⅱ		2									
児童学の教育学的基礎Ⅰ		2									
児童学の教育学的基礎Ⅱ		2									
児童学の福祉学的基礎Ⅰ		2									
児童学の福祉学的基礎Ⅱ		2									
卒業研究		4									
合計		81	60単位以上		33単位以上						

- ・単位数の2(1)は、通信1単位、スクーリング1単位の併用科目です。
- ・「音楽実技Ⅰ」が終了していることが望ましいです。
- ・入学年度により、実習派遣要件が異なりますので注意してください。

■保育士資格③			H23年度以降の1年次および2年次編入		H23年度以降の3年次編入学						
授業科目名		単位	要件	チェック欄	要件	チェック欄					
専門科目 (スクーリング科目)	相談援助	1	すべて修得済 (28単位)		チェック欄に 斜線をひかれ た科目を除き 全て修得済 (21単位)						
	子どもの保健Ⅱ	1									
	保育内容指導演法Ⅰ	1									
	保育内容指導演法Ⅱ	1									
	保育内容指導演法Ⅲ	1									
	保育内容指導演法Ⅳ	1									
	保育内容指導演法Ⅴ	1									
	保育内容指導演法Ⅵ	1									
	保育内容指導演法Ⅶ	1									
	保育内容指導演法Ⅷ	1									
	保育内容指導演法Ⅸ	1									
	保育内容指導演法Ⅹ	1									
	保育内容指導演法Ⅺ	1									
	保育内容指導演法Ⅻ	1									
	音楽理論Ⅰ	2									
	図画工作Ⅰ	2									
	図画工作Ⅱ	2									
	専門体育Ⅰ	2									
	専門体育Ⅱ	2									
	子どもの食と栄養	2									
障害児保育	2										
専門科目 (通信科目)	教育基礎論	2	すべて修得済 (12単位)		同左						
	社会福祉学Ⅰ	2									
	児童福祉学Ⅰ	2									
	保育原理Ⅰ	2									
	社会的養護	2									
	乳児保育	2									
全学 共通 科目	言語と文化Ⅰ	2	10単位以上 ※聖徳教育を 含む								
	言語と文化Ⅱ	2									
	日本国憲法	2									
	自然と数理Ⅰ	2									
	女性と子どもⅠ	2									
	女性と子どもⅡ	2									
	生活の科学Ⅰ	2									
	生活の科学Ⅱ	2									
	英語	2									
	体育	2									
	情報活用	2									
	聖徳教育	2									
	基礎 科目 群	児童学の保健学的基礎Ⅰ					2	10単位以上			
		児童学の保健学的基礎Ⅱ					2				
児童学の心理学的基礎Ⅰ		2									
児童学の心理学的基礎Ⅱ		2									
児童学の社会学的基礎Ⅰ		2									
児童学の社会学的基礎Ⅱ		2									
児童学の教育学的基礎Ⅰ		2									
児童学の教育学的基礎Ⅱ		2									
児童学の福祉学的基礎Ⅰ		2									
児童学の福祉学的基礎Ⅱ		2									
卒業研究		4									
合計		81	60単位以上		33単位以上						

- ・単位数の2(1)は、通信1単位、スクーリング1単位の併用科目です。
- ・「音楽実技Ⅰ」が終了していることが望ましいです。
- ・入学年度により、実習派遣要件が異なりますので注意してください。